

## 星空 *Starry Starry Night*



**日本初上映**  
 Director: Tom Lin  
 2011年/中国・台湾・香港/98分  
 監督:トム・リン(林書宇) 出演:シュー・チャオ、グイリンメイ、レネリウ  
 ◎孤独な少女が、同じように孤独な男子転校生と出会い、この世で最も美しい星空と一緒にいるために家出する。大人になった誰もが心の片隅にしまっている、人生で最も輝かしかった瞬間の記憶についての映画。『九月に降る風』のトム・リンが人気絵本作家ジミー・リャオ(幾米)の原作を映画化。『ミラクル7号』では男の子に扮した若手女優シュー・チャオ主演。  
**N3/10土18:50、G3/14水18:30、A3/18日13:00**

## セデック・バレ 太陽旗 *Warriors of the Rainbow I: Sun Flag*



**日本初上映**  
 Director: Wei Te-Sheng  
 2011年/台湾/143分  
 監督:ウェイ・ダーション(魏徳聖) 出演:リン・チンタイ、マー・ジーシアン、ピビアン・スー、ラディ・ウエン、安藤政信、ルオ・メイリン  
 ◎1930年、日本統治下の台湾で起こった先住民セデック族による抗日暴動・霧社(むしゃ)事件を描く。2011年台湾映画最大の話題作がついに日本上陸。第1部となる本作は、自分たちの文化や習慣を禁じられ、過酷な労働を強いられていたセデック族が、部族の誇りをかけた蜂起に至るまでのドラマ。安藤政信、ピビアン・スー、木村祐一ら日本でおなじみのスターも出演!  
**N3/13火19:00、A3/16金18:30**

## サニー(原題) *Sunny*



**日本初上映**  
 Director: Gang Hyeong-chul  
 2011年/韓国/124分/  
 配給:CJエンターテインメントジャパン  
 監督:カン・ヒョンチョル 出演:ユ・ヒョジョン、シム・ウンギョン、カン・ソラ、コスヒ、ホン・ジニ  
 ◎アラフォー主婦が数十年ぶりに同級生に再会。自分たちが最も輝いていた80年代と女子グループ「サニー」の思い出がよみがえる。原色ファッションにポップ音楽、血気盛んな雰囲気など'80sの要素満載! アラフォー女子でなくても楽しめる快作コメディは昨年韓国で予想外の大ヒット! 監督は『過速スキャンダル』のカン・ヒョンチョル。  
**A3/18日15:30**

## セデック・バレ 虹の橋 *Warriors of the Rainbow II: Rainbow Bridge*



**日本初上映**  
 Director: Wei Te-Sheng  
 2011年/台湾/131分  
 監督:ウェイ・ダーション(魏徳聖) 出演:リン・チンタイ、マー・ジーシアン、ピビアン・スー、ラディ・ウエン、安藤政信、ルオ・メイリン  
 ◎『セデック・バレ 太陽旗』に続く2部作完結編は、霧社事件に対する日本軍の報復とセデック族の葛藤と決死の戦闘を描く。『海角七号/君想う、国境の南』のウェイ・ダーション監督による渾身の一大叙事詩を、数々の国際映画祭で上映された短縮版ではなく、台湾での上映と同じ、1・2部で計4時間半におよぶフルバージョンで上映!  
**N3/14水15:20、A3/17日19:00**

## クリスマス・イブ *Trespassers*



**関西初上映**  
 Director: Jeffery Jeturian  
 2011年/フィリピン/86分  
 監督:ジェフリー・ジェットリアン 出演:ティルソ・クルーズIII世、ラケール・ピラビセンシオ、ジェニファー・セビラ、ジュリア・クラレット  
 ◎クリスマス・イブの夜、アギナルド家に空き巣が入る。盗まれたものを巡って家族の秘密があらわになっていく。一家族のドラマからフィリピン、ひいては世界の社会問題が透けて見えてくるブラックコメディ。昨年のシネマラヤ映画祭「ディレクターズ・ショーケース」でグランプリ、東京国際映画祭「アジアの風」部門では最優秀アジア映画賞を受賞。  
**N3/11日14:20、N3/14水20:50**

## 浄化槽の貴婦人 *The Woman in the Septic Tank*



**関西初上映**  
 Director: Marlon N. Rivera  
 2011年/フィリピン/87分  
 監督:マロン・N・リベラ 出演:ユージン・ドミンゴ、JM・テグスマン、キーン・シブリアーノ、カイ・コレテス、ジョナサン・タジョアン  
 ◎野望と勘違いに満ちた3人の映画監督の一日。“フィリピン文化の本質”である“貧困”を描こうとするが……。OAFF2009上映作「100」のクリス・マルティネスが製作・脚本。リベラ監督のデビュー作にして、昨年のシネマラヤ映画祭主要5部門を制覇、アジア・フィルム・アワード候補の大注目作! 本映画祭で観客から受けた質問に着想を得たという制作秘話も!  
**G3/10土21:25、N3/11日16:35**

## 大阪のうさぎたち *Two Rabbits in Osaka*



**関西初上映**  
 Director: Lim Tai-hyung  
 2011年/韓国・日本/70分/  
 配給:和エンタテインメント 監督:イム・テヒョン 出演:杉野希妃、ミン・ジュンホ、松永大司、ソウナ  
 ◎原因不明の現象により人類の90%が死亡した。唯一、無事な街で、不安と焦燥に駆られている男と女は最期を共に過ごすことに……。監督イム・テヒョン(『遭遇』)、主演の杉野希妃(『マジック&ロス』)、ミン・ジュンホ(『遭遇』)が昨年、OAFFゲスト来阪中に中之島を舞台に撮り上げた一作。近未来風の大阪が新鮮!  
**N3/12月18:50、N3/15日16:30**

## ギリギリの女たち *Women on the Edge*



**関西初上映**  
 Director: Masahiro Kobayashi  
 2011年/日本/101分/  
 配給:ブラウニー 監督:小林政広 出演:渡辺真起子、中村優子、藤真美穂  
 ◎2006年『ええじゃないか・ニッポン宮城篇〜気仙沼伝説』(プレイベント「東北映画特集」)で上映を撮影したのを機に、気仙沼市に居を構えた小林監督が被災地の復興を願った映画化。何年も前にバラバラになった三姉妹が震災の後に故郷の気仙沼に帰ってくるが……。冒頭35分に及ぶワンカットシーンなど、緊張感あふれる画面づくりで女たちの“ギリギリの状態”を描く。  
**G3/11日18:30**

## 〈アジア次世代最強短編〉 N3/10土20:50、N3/11日12:45、N3/12月20:50

### ドメスティック・バイオレンス *Domestic Violence*



**世界初上映**  
 Director: Min Sung Hyun  
 2012年/韓国/29分  
 監督:ミン・ソンヒョン  
 ◎人間は、バイオレンスに囲まれて生きている……。ミン・ソンヒョン監督、衝撃のデビュー作。

### 変態、無頼、そしてその中間に挟まれた女 *Scumbag, Pervert, and the Girl in Between*



**関西初上映**  
 Director: Bruce Hwang Chen  
 2011年/台湾・アメリカ/15分 監督:ブルース・ホン・チェン(陳良侯)  
 ◎モチない男子高校生の阿班は、憧れの女子を中年の体操ズボン泥棒から救えるのか?!

### 救命士 *Paramedic*



**関西初上映**  
 Director: Keihiro Kanyama  
 2011年/日本/20分 監督:完山京洪  
 ◎OAFF2011上映作「seesaw」の完山京洪監督による最新短編。津田寛治が救命士を熱演。